

# 第 33 回福岡県臨床細胞学会総会・学術集会 プログラム

会場：国立病院九州医療センター 外来棟 3 階講堂

総会、特別講演、一般演題：外来棟 3 階講堂

標本鏡検：2 階第一会議室

期日：2018 年 1 月 21 日（日）

学術集会長：蓮尾 泰之

(独立行政法人国立病院機構九州医療センター)

学会事務局：国立病院機構九州医療センター  
臨床検査科 病理

福岡市中央区地行浜 1 丁目 8 番 1 号

連絡先：092-852-0700（内線 2306）

学会当日連絡先：092-852-0700（内線 6096）

09:00～13:00	標本鏡検	(2 階第 1 会議室)
09:00～10:00	検査士会責任者会議	(外来棟 4 階研修室)
10:00～11:00	検査士役員会	(外来棟 4 階研修室)
11:00～12:00	専門医会	(外来棟 4 階研修室)
11:00～12:00	検査士会	(外来棟 3 階講堂)
12:00～12:50	理事会	(外来棟 4 階研修室)
13:00～13:20	総会	(外来棟 3 階講堂)
13:20～17:00	学術集会	(外来棟 3 階講堂)

主催：福岡県臨床細胞学会

## 福岡県臨床細胞学会総会（13：00～13：20）

### 特別講演（13：20～14：20）

座長：国立病院機構九州医療センター 蓮尾泰之

#### 『子宮頸がんを乗り越えて今を生きる』

講師：宮部 治恵、NPO 法人がんサポーター代表理事

### 一般演題（14：30～17：00）

座長：河野 光一郎（久留米大学 産婦人科）

#### 1. 子宮頸部原発 Neuroendocrine carcinoma の一例

九州大学病院 病理診断科・病理部<sup>1)</sup>、九州大学大学院 保健学部門<sup>2)</sup>

九州大学大学院 形態機能病理学<sup>3)</sup>、九州大学大学院 生殖病態生理学<sup>4)</sup>

○寺戸信芳(CT)<sup>1)</sup>、杉島節夫(CT)<sup>2)</sup>、野上美和子(CT)<sup>1)</sup>、大久保文彦(CT)<sup>1)</sup>、山元英崇(MD)<sup>1)3)</sup>、  
大石善丈(MD)<sup>3)</sup>、兼城英輔(MD)<sup>4)</sup>、園田顕三(MD)<sup>4)</sup>、加藤聖子(MD)<sup>4)</sup>、小田義直(MD)<sup>1)3)</sup>

#### 2. 腹水中に出現した未熟奇形腫の一例

独立行政法人 地域医療機能推進機構 九州病院 中央検査室<sup>1)</sup>、同臨床病理検査科<sup>2)</sup>

○立岩友美(CT)<sup>1)</sup>、安部拓也(CT)<sup>1)</sup>、玉城真太(CT)<sup>1)</sup>、西山純司(CT)<sup>1)</sup>、豊嶋憲子(CT)<sup>1)</sup>、  
奥菌学(CT)<sup>1)</sup>、大内清子(MD)<sup>2)</sup>、笹栗毅和(MD)<sup>2)</sup>

#### 3. 肺癌再発が疑われ腹水細胞診で診断した原発性腹膜癌の一例

福岡大学病院 産婦人科

○伊東智宏(MD)、南星旭(MD)、重川浩一郎(MD)、平川豊文(MD)、吉川賢一(MD)、勝田隆博(MD)、  
四元房典(MD)、城田京子(MD)、宮原大輔(MD)、宮本新吾(MD)

#### 4. 胸水中に出現した唾液腺導管癌の1例

久留米大学病院 病理診断科・病理部<sup>1)</sup>

久留米大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座<sup>2)</sup>

○村田 和也(CT)<sup>1)</sup>、河原 明彦(CT)<sup>1)</sup>、高瀬 頼妃呼(CT)<sup>1)</sup>、安倍 秀幸(CT)<sup>1)</sup>、山口 知彦(CT)<sup>1)</sup>、  
吉田 友子(CT)<sup>1)</sup>、小野 剛治(MD)<sup>2)</sup>、内藤 嘉紀(MD)<sup>1)</sup>、秋葉 純(MD)<sup>1)</sup>

座長：河内 茂人（国立病院機構九州医療センター 病理）

## 5. 尿細胞診に出現した前立腺癌の一例

エスアールエル福岡ラボトリー<sup>1)</sup>、製鉄記念八幡病院所属：製鉄記念八幡病院<sup>2)</sup>  
○秋田律子(CT)<sup>1)</sup>、池本理恵(CT)<sup>1)</sup>、倉永博之(CT)<sup>1)</sup>、西 国広(CT)<sup>1)</sup>、金城 満(MD)<sup>2)</sup>

## 6. 尿細胞診にて診断困難であった前立腺癌の1例

福岡赤十字病院 病理診断科<sup>1)</sup>、福岡赤十字病院 泌尿器科<sup>2)</sup>  
○小材和浩(CT)<sup>1)</sup>、田河賢人(CT)<sup>1)</sup>、石井萌美(CT)<sup>1)</sup>、遠矢浩隆(CT)<sup>1)</sup>、碓 益代(CT)<sup>1)</sup>、藤田 綾(MD)<sup>1)</sup>、  
中島 豊(MD)<sup>1)</sup>、柚木貴和(MD)<sup>2)</sup>、西山憲一(MD)<sup>1)</sup>

## 7. 小型異型尿路上皮細胞に注視した高度異型尿路上皮癌(HGUC)症例の見方

PCL 福岡病理細胞診センター<sup>1)</sup> JCHO 九州病院<sup>2)</sup> JOHAS 九州病院<sup>3)</sup>  
産業医科大学病院<sup>4)</sup> 製鉄記念八幡病院<sup>5)</sup> 美萩野臨床医学専門学校<sup>6)</sup>、小倉記念病院<sup>7)</sup>  
○亀井美由紀(CT)<sup>1)</sup>、安倍拓也(CT)<sup>2)</sup>、岩見光晃(CT)<sup>3)</sup>、小原光祥(CT)<sup>4)</sup>、小脇美穂(CT)<sup>1)</sup>、  
土器若穂(CT)<sup>5)</sup>、早川優佳(CT)<sup>1)</sup>、松尾裕也(CT)<sup>6)</sup>、安河内達郎(CT)<sup>7)</sup>、槇原康亮(MD)<sup>3)</sup>

## 8. 化学療法中に EMT(上皮間葉転換)を起こした肺腺癌の1例

国立病院機構九州がんセンター 統括診療部臨床検査科<sup>1)</sup> 同 病理診断科<sup>2)</sup>  
同 呼吸器腫瘍科<sup>3)</sup>  
○今村 彰吾(CT)<sup>1)</sup>、藤本 翔大(CT)<sup>1)</sup>、小嶋 健太(CT)<sup>1)</sup>、清家 直樹(CT)<sup>1)</sup>、加藤裕一(CT)<sup>1)</sup>  
北里謙二(CT)<sup>1)</sup>、瀧澤 克実(MD)<sup>2)</sup>、半田 瑞樹(MD)<sup>2)</sup>、田口 健一(MD)<sup>1)2)</sup>、竹之山光広(MD)<sup>3)</sup>

## 9. 若年者に発生した前縦隔腫瘍

福岡大学医学部病理<sup>1)</sup>、福岡大学病院病理部<sup>2)</sup>  
○竹下盛重(MD)<sup>1)</sup>、三橋泰仁(MD)<sup>1)</sup>、小島勝己(CT)<sup>2)</sup>

座長：金城 満（社会医療法人 製鉄記念八幡病院）

## 10. 診断に苦慮した左母趾末節軟部結節の1例

独立行政法人国立病院機構 九州がんセンター 統括診療部臨床検査科<sup>1)</sup> 同 病理診断科<sup>2)</sup>、  
九州大学大学院医学研究院形態機能病理<sup>3)</sup>  
○藤本 翔大(CT)<sup>1)</sup>、小嶋 健太(CT)<sup>1)</sup>、今村 彰吾(CT)<sup>1)</sup>、清家 直樹(CT)<sup>1)</sup>、加藤 裕一(CT)<sup>1)</sup>、  
北里 謙二(CT)<sup>1)</sup>、瀧澤 克実(MD)<sup>2)</sup>、半田 瑞樹(MD)<sup>2)</sup>、田口 健一(MD)<sup>1)2)</sup>、孝橋 賢一(MD)<sup>3)</sup>、  
小田 義直(MD)<sup>3)</sup>

## 11. 腭上皮内癌の1例

社会保険田川病院検査課病理<sup>1)</sup> 同 病理診断科<sup>2)</sup>  
久留米大学医学部病理学講座<sup>3)</sup>、朝倉医師会病院病理診断科<sup>4)</sup>  
○梶原須賀子(CT)<sup>1)</sup>、草野弘宣(MD)<sup>2)3)</sup>、田口 順(MD)<sup>2)4)</sup>

## 12. 白血病細胞の浸潤との鑑別が困難であったウイルス性髄膜炎の1例

社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院 病理診断科<sup>1)</sup>、病理細胞診<sup>2)</sup>  
○原武晃子(CT)<sup>2)</sup>、木村芳三(MD)<sup>1)</sup>、伊藤園江(CT)<sup>2)</sup>、塚本孝久(CT)<sup>2)</sup>、大田桂子(CT)<sup>2)</sup>、  
中野祐子(CT)<sup>2)</sup>、水落伸治(MD)<sup>1)</sup>、西田直代(MD)<sup>1)</sup>、檜垣浩一(MD)<sup>1)</sup>

## 13. 術前穿刺吸引細胞診で推定し得た耳下腺分泌癌の1例

九州大学病院 病理診断科・病理部<sup>1)</sup>、九州大学大学院 医学研究院 形態機能病理学<sup>2)</sup>  
九州大学大学院 医学研究院 耳鼻咽喉科学<sup>3)</sup>  
○仲正喜(CT)<sup>1)</sup>、大久保文彦(CT)<sup>1)</sup>、山元英崇(MD)<sup>1,2)</sup>、若崎高裕(MD)<sup>3)</sup>、小田義直(MD)<sup>1,2)</sup>

## 閉会のあいさつ

### I. 会員の方々へ

- 1) 受付は9時から、九州医療センター外来棟3階講堂前フロアにて行います。
- 2) CTの方は単位がありますので必ずCTカードを持参して下さい。
- 3) 九州医療センターは敷地内全面禁煙です。
- 4) 駐車場は有料のうえ数に限りがありますので出来るだけ公共交通機関のご利用をお願いいたします。

### II. 演者の方々へ

- 1) 症例報告の演題については、出題のプレパラート（細胞診および組織診）と症例の概略を当日 9 時までには受付に持参して下さい。  
（症例の概略：症例の採取部位、採取法、年齢、性別、主訴、臨床経過などを A4 用紙 1 枚にまとめたもの）
- 2) 発表時間は一題につき発表 7 分、質疑応答 3 分の予定です。スライド枚数は発表時間内であれば制限はありません。一般演題の発表時間は「座長による演題紹介が開始されたとき」からカウントします。
- 3) 発表の 30 分前までに受付をお済ませ下さい。また、10 分前には会場左前方の次演者席にご着席下さい。
- 4) 演題は PC によるプレゼンテーションのみ受付します。PC は、会場備付 Windows PC, Power point 2013 を用います。ご持参された PC は使用できませんのでご了承下さい。  
Microsoft office 2016 等の上位 edition で作成された場合、office2013 互換形式での保存をお願いします。
- 5) 発表用ファイルは 1 月 17 日（水）午前中までに、事務局メールアドレスにお届け下さい。当日は受付いたしません。  
また、ウイルスチェックをお願いいたします。使用させていただいたファイルデータは、学術集会終了後、事務局にて消去いたします。
- 6) プロジェクターは、1 台のみ使用します。
- 7) お預かりした標本は学術集会終了後、受付にてお返しします。

### III. 座長の方々へ

- 1) ご担当セッションの30分前までに受付を済ませ、10分前には会場右前方の次座長席にご着席下さいますようお願いいたします。
- 2) 一般演題の発表時間は「座長による演題紹介が開始されたとき」からカウントします。

